

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	軟部組織損傷各論	
科目基礎情報							
開設学科	柔道整復科		コース名			開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位		授業形態	講義			
教科書/教材	南江堂 柔道整復学・理論編 改訂第5版 一社団法人 全国柔道整復学校協会 監修一 に準拠する。						
担当教員情報							
担当教員	青木 伊之			実務経験の有無・職種		有・柔道整復師	
学習目的							
1年次に学習した軟部組織損傷総論を基に、身体各部位における捻挫、打撲、挫傷について部位ごとにより詳細に理解するのがねらいである。身体を頭部・顔面、胸部・背部、頸部、腰部、肩部・上腕部、肘部、前腕部、手部・手指部、股関節、大腿部、膝部、下腿部、足部に分け、それぞれの部位の軟部組織損傷について概説、発生機序、程度や部位の分類、鑑別や損傷程度を確認する徒手検査法、特異的症状、治療法、固定法、治癒経過、治癒に影響を与える因子、予後、合併症、鑑別診断を要する類症など、部位ごとに詳細に理解する。							
到達目標							
身体各部位に発生する捻挫、打撲、挫傷等の軟部組織損傷について、それぞれの軟部組織の解剖学的、生理学的、運動学的に理解する。損傷時に加わる力の特徴や影響を与える要素、それぞれの部位の損傷の概説、性状や程度、分類を理解する。損傷の発生機序、鑑別や損傷程度を確認する徒手検査法、特異的症状、治療法、固定法、治癒経過、治癒に影響を与える因子、予後、合併症、鑑別診断を要する類症などについて、部位ごとに詳細に説明できるようになることを到達目標とする。							
教育方法等							
授業概要	プリントを用いる。1年次に学んだ軟部組織の基本的な構造と機能、軟部組織損傷の基本的知識を基に、身体各部位について軟部損傷の形式と特徴、好発、発生機序、特異的症状、予後等について理解するよう、授業を進める。						
注意点	医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	100%	試験と課題を総合的に評価する				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	0%					
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	頭部、顔面部の軟部組織損傷			頭部、顔面の打撲、顎関節症、顎関節捻挫の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
2回	胸部、背部の軟部組織損傷			胸肋関節、肋間筋損傷、胸背部の打撲等の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
3回	頸部の軟部組織損傷			むちうち損傷、胸郭出口症候群、寝違え等の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
4回	腰部の軟部組織損傷			関節性、靱帯性、筋性の腰部軟部組織損傷の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
5回	肩部の軟部組織損傷			肩部のスポーツ損傷、不安定症、末梢神経障害の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
6回	上腕部の軟部組織損傷			上腕部の末梢神経損傷の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
7回	肘部の軟部組織損傷			肘部の靱帯損傷、野球肘、テニス肘等の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
8回	振り返り(1)			1回～7回までの振り返り			
9回	前腕・手関節の軟部組織損傷			コンパートメント症候群、TFCC損傷等の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
10回	手部、手指部の軟部組織損傷			腱、靱帯損傷、変性疾患、変形の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
11回	鼠径部、臀部、股関節の軟部組織損傷			鼠径部痛症候群、梨状筋症候群、弾発股等の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
12回	大腿部、膝の軟部組織損傷			大腿部肉離れ、膝側副靱帯、十字靱帯損傷等の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
13回	下腿、足部、足指部の軟部組織損傷			下腿肉離れ、アキレス腱損傷、距腿関節損傷等の発生機序、症状、治療、予後等について理解する。			
14回	振り返り(2)			9回～13回までの振り返り			
15回	軟部組織損傷各論のまとめ			軟部組織損傷各論全体を通しての振り返り			